

疾病論Ⅲ	2 年・前期	1 単位	教授 安部 まゆみ
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32210362

1. 授業のねらい・概要

内分泌・代謝，アレルギー・膠原病・感染症，脳・神経の疾患について学習する。

2. 到達目標

各疾病の病態生理，症状，検査，治療を理解し，適切・的確な看護に役立てる。

3. 授業の進め方

テキストに基づいた講義を中心に進める。

4. 授業計画（講義）

1. 内分泌 1 視床下部一下垂体疾患	10. 脳・神経 1 脳血管障害①
2. 内分泌 2 甲状腺疾患	11. 脳・神経 2 脳血管障害②，頭部外傷
3. 内分泌 3 副甲状腺・副腎疾患	12. 脳・神経 3 脳腫瘍，感染症
4. 代謝 1 糖尿病	13. 脳・神経 4 脊髄疾患，末梢神経障害
5. 代謝 2 脂質・尿酸代謝異常	14. 脳・神経 5 筋・神経筋接合部疾患， 脱髄・変性疾患①
6. 感染症 1 概論	15. 脳・神経 6 脱髄・変性疾患②，てん かん
7. 感染症 2 各種感染症	
8. アレルギー	
9. 膠原病	

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）100%

6. テキスト・参考文献

テキスト：系統看護学講座専門Ⅱ 成人看護学 6 内分泌・代謝 第15版 医学書院
 系統看護学講座専門Ⅱ 成人看護学 7 脳・神経 第15版 医学書院
 系統看護学講座専門Ⅱ 成人看護学 11 アレルギー・膠原病・感染症 第15版 医学書院
 杉本由香監修 2021年版看護師国試 PASS NOTE 学研メディカル秀潤社

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

指定された範囲を事前に教科書を一読し，忘れていた解剖生理学や病理学の知識を確認すること。授業後はその日のうちに復習をし，併せて1時間以上は自己学習すること。

8. 受講上の留意事項

遠隔授業： リアルタイム型の場合は、時間割の時刻に授業を受けられる体勢を取ること。
 対面授業： 遅刻，欠席ならびに授業中の私語，許可の無い教室の出入り，授業に関係ない言動は慎む事。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験の結果と模範解答は後日掲示する。質問・疑義は授業で，あるいは適宜個別に説明・対応する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関における医師としての実務経験を活かして，講義を行う。